第 11 回全国若者・ひきこもり協同実践交流会 in ふくしま

＃速報第１号　2016 年 2 月 27 日（土）～2 月 28 日（日）　@桜の聖母短期大学

実践交流会 今年もはじまりました！！！！！

本日、桜の聖母短期大学にお集まりのみなさん、この度は「第 11 回全国若者・ひきこもり協同実践交流会」にご参加いただき、ありがとうございます！そして、福島へようこそ！

今大会は「支援と協同の架け橋 ～若者が未来を語れる明日へ～」をスローガンに、8 つのテーマ別実践交流会、3 つ分科会、2 つのワークショップを展開していきます。

全国各地で日々奮闘していらっしゃる支援現場のみなさんが、支援する若者・現場・制度の垣根を越えて、活発な議論・意見交換をおこなうことのできる環境・関係がここに実現することを期待しています。

さらには、当事者やそのご家族のみなさんにも、ともに社会に参加する一員として、協同で社会を創る実践者として、積極的に議論に参加していただければと思います。

未来を語りあう時間をともに創っていきましょう。2 日間、どうぞよろしくお願いいたします。

現地実行委員会一同

受付のようす。500 名以上の方が参加しました。

オープニングセッションでの基調講演のようす。

オープニングセッションでは、ホールがいっぱいになるほどの参加者が集まる中で、太田政男代表の挨拶と穴澤義晴事務局長からの基調報告がおこなわれました。
「支援と協同の架け橋 ～若者が未来を語れる明日へ～」と題された基調報告では、当事者と支援者が「支援―被支援」の関係を超えて、また、支援者同士が立場の違いを超えて、ともに生きやすい社会づくりに向けた協同実践者となれるかが重要であると語られました。
さらに、“年に１回の実践交流会を通してのつながりから、日常的に議論を積み上げ、協同実践を創り上げるつながりへ”と縁を支える役割として、「若者支援全国協同連絡会」では（１）若者支援のあり方を見つめなおすために、議論し合える場を創ること、（２）ともに未来を語ることのできる仲間をつくり、育てていくために、協同の取り組みを追求することの２つのミッションを宣言しました。

※ 裏面は、シンポジウムのレポートです

事務局は【マリアンホール 1 階 165 教室（保育実習室）】 にございます。電話番号は 070-1219-0598 です。

シンポジウム「支援と協同の架け橋 ～若者が未来を語れる明日へ～」

シンポジウムは文字通り「膝を突き合わせて」意見交換が行われました。はじめは、シンポジスト４名による「自分は何者か」という語りからスタート。４名は 20～30 代、子ども時代に「生きづらさ」を感じたり、“被支援者”としての経験をもつ方も。それらの経験や、現在、支援の現場で感じている思いや葛藤から、話題は「支援とは何か」「支援者とは何か」という問いに移っていきました。同じ時代を生きている者として、支援者も当事者とともに社会と向き合い、日々葛藤を繰り返しているのだというシンポジストの素直な告白は、会場の参加者から大きな共感を得ていました。

参加者の声

自分もいち「若手支援者」として、日々悩んでいることなど挙げられていて、終始頷いたり、いやそれ違うだろ、と思ったりしておりました。同じように考えている若手の支援者がいるということがわかっただけでも、とても力強かったです。まさに、今の自分のためのシンポジウムだなと思いました。　（東京都／20 代）

働くとか、働かないということではなく、どうしたら自分らしく生きられるかということが見つけられると良いなと思います。そして、それを、たとえどんな状態であっても、社会の一員として「認め」があれば良いなと思いました。

とても面白かったです。どの方のお話も、悩みや葛藤も、実践を重ねてこられた上での悩み・モヤモヤであるなあと感じました。その意味で、モヤモヤでありながらも最先端のことが語られていた気が…　「これだ！」というものを発見したい、手にしたいという思いで、ついついこういう場に参加してしまいますが、悩みやモヤモヤが深まって帰るのでもいいんだなと思いました。結論としての発見というより、きっかけ、芽のようなものを沢山いただきました。　（千葉県／40 代）

書籍販売のご案内

受付ホール（マルグリット館１階）では、書籍の販売もおこなっています。「若者支援全国協同連絡会」編著のブックレットのほか、今大会の登壇者や各分科会コーディーネーターを務める方々の著書も用意してございます。ぜひお手にとってみてください。

今後のスケジュール

【１日目　２月 27 日（土）】

15:30～18:00
テーマ別実践交流会・特別分科会・ワークショップ

19:00～21:00　懇親会

【２日目　２月 28 日（日）】

09:00～11:30
テーマ別実践交流会・特別分科会・ワークショップ

11:30～12:30　昼休憩

12:30～15:00
テーマ別実践交流会・特別分科会・ワークショップ

15:20～16:30　全体会

速報第２号では、各テーマ別実践交流会・特別分科会・ワークショップのようすをお届けします。